

森づくりをもっと スマートに。

未来の森をデジタルで育てよう！

青森県デジタル情報等を活用した新たな森づくりチャレンジ実証事業 【補助事業】公募

本県の森林資源を繋ぐため、デジタル情報などの新たな技術を活用した新しい森づくりに挑戦する事業者を募集し、効率的な再造林や適切な森林経営を促進し、持続可能な林業の実現を目指します。



低コスト化
省力化・効率化
林業及び森林経営の
低コスト化等を実現



生産技術の向上
木材・苗木生産負担軽減
再造林への充当



再造林率100%
次世代のために森林資源
の永続的な確保

補助対象

県内で上記チャレンジを行おうとする企業・団体
(林業事業者、森林組合及び森林組合連合会、森林所有者等)

対象となる取り組みの条件

- ・デジタル情報活用機器などの新たな技術を活用した再造林等の森林整備や森林経営について実現性及び継続性が高いこと
- ・再造林等の森林整備や森林経営の促進に繋がるような県内への波及効果が期待されること

対象経費

機械導入費、ソフトウェア導入費、新技術・新製品開発費、
効率的な森林整備・森林経営を実施するための経費 など

補助金額

最大 **150** 万円（対象経費の実支出額の **1/2** 以内、書類審査により2件程度を決定）

応募書類

- ・応募書（公募要領 様式1）
- ・事業実施計画書（交付要綱 第2号様式）
- ・森づくりに係る活動経歴の概要資料
- ・補助対象経費の積算資料等
- ・直近の収支決算書等の写し
- ・収支予算書等の写し、規約等の写し など

応募先・応募期限

- ・青森県農林水産部林政課へ本人が持参又は郵送
- ・応募期限：令和8年9月30日（水）
※郵送の場合は必着

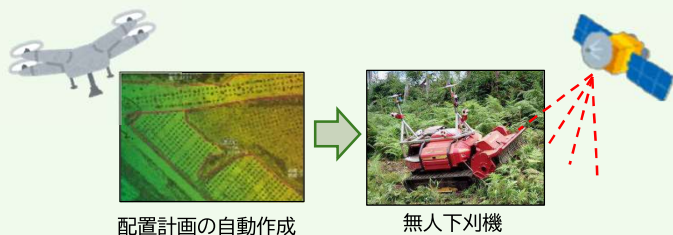
事業期間

交付決定日～令和9年2月26日（金）

実証事業の例

造林作業の効率化

ドローンによる地形データ等を活用し
植栽配置計画作成～下刈の一連の工程を
機械化・自動化することで負担軽減を実証



配置計画の自動作成

無人下刈機

苗木生産～造林作業の省力化

従来人力主体で労働負荷が高い作業を
ドローンやICT技術等を活用することで
負担軽減し、再造林へ費用等を充当



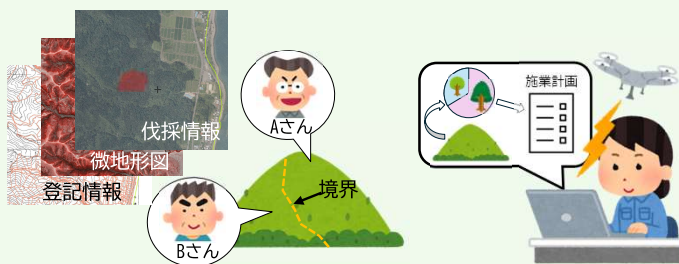
苗木運搬

ICTを活用した苗畑管理

電波圏外下でも
使用可能なツール

森林経営・森林管理のデジタル化

ドローンデータ等を活用し
境界の明確化の労務負担軽減、森林資源
情報収集や施業計画作成の効率化を実証



保育～木材生産の省力化

従来人力主体で労働負荷が高い作業を
ドローンやICT技術等を活用することで
負担軽減し、再造林へ費用等を充当



空撮を活用した
下刈要否の自動判別

地拵えの機械化

応募から交付までの流れ

- ① 応募要領等の確認
- ② 応募書類の提出
- ③ 審査・事業主体決定
- ④ 交付決定・事業実施
- ⑤ 実施報告・補助金交付

問い合わせ先

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1
青森県農林水産部 林政課 林業担い手・普及グループ
TEL : 017-734-9509
E-mail : rinsei@pref.aomori.lg.jp



応募要領等のダウンロード、詳細の確認については、青森県ホームページをご覧ください。

青森県デジタル情報等を活用した新たな森づくり
チャレンジ実証事業費補助

検索

【URL:http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/rinsei/R8morizukuri_challenge.html】